

兵庫県高校選手権大会 滝川第二 初優勝

兼第65回全国高校選手権予選大会 全国大会へ

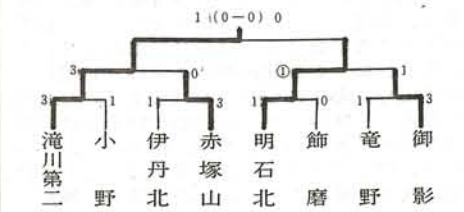
昭和61年度兵庫県高等学校選手権大会兼第65回全国高等学校選手権大会県予選中央大会は、10月26日から11月9日まで滝川第二高校、尼崎小田高校、総合運動公園サブ、神戸中央球技場の各グラウンドで、一次リーグと決勝トーナメントを行った。

決勝戦は11月9日、13時から神戸中央球技場で行われ、滝川第二が、明石北を降して初優勝。62年元旦からの全国大会に出場を決定した。

昭和61年度兵庫県高等学校選手権大会結果 (一次リーグ) 10月26日、30日、11月2日

Aグループ	滝川	弘陵	伊丹	Eグループ	明石	芦屋	関学
1.滝川第二	0-2-1	0-0-0	1.明石北	0-2-0	0-2-1		
2.神戸弘陵	X1-2	0-4-0	2.県芦屋	X0-1	△0-0		
3.市伊丹	X0-8	X0-4	3.関学	X1-2	X0-0		
Bグループ	小野	宝西	三田	Fグループ	鈴磨	宝塚	三木
1.小野	0-3-0	0-4-1	1.鈴磨	0-2-1	0-3-1		
2.宝塚西	X0-3	0-3-1	2.宝塚	X0-2	0-5-2		
3.三田	X1-4	X1-3	3.三木東	X1-3	X2-5		
Cグループ	伊北	三原	市尼	Gグループ	竜野	小田	豊岡
1.伊丹北	0-2-1	0-3-1	1.竜野	0-2-0	0-10-0		
2.三原	X1-2	0-4-0	2.尼崎小田	X0-2	0-1-0		
3.市尼崎	X1-3	X0-4	3.豊岡南	X0-10	X0-11		
Dグループ	赤塚	御工	甲北	Hグループ	御影	福崎	福園
1.赤塚山	0-3-0	0-3-0	1.御影	0-5-1	0-6-0		
2.御影工	X0-3	0-4-0	2.福崎	X1-5	0-4-0		
3.神戸甲北	X0-3	X0-4	3.尼崎福園	X0-6	X0-4		

〈決勝トーナメント〉11月3日、7日、9日



昭和61年度神戸市総合体育大会(秋季リーグ)

1部Aブロック	1.八代		3-0	6-2	1-2	3-0	3勝	1敗	6
	2.御影	0-3		2-1	2-1	1-0	3勝	1敗	6
	3.北須磨	2-6	1-2		2-1	2-1	2勝	2敗	4
	4.赤塚山	2-1	1-2	1-2		0-1	1勝	3敗	4
	5.六甲	0-3	0-1	1-2	1-0		1勝	3敗	2
1部Bブロック	1.滝川第二	1-0	3-2	1-2	8-0		3勝	1敗	6
	2.神戸弘陵		1-1	5-1	1-1	4-0	2勝1分	1敗	5
	3.神戸甲北	0-3	1-1		2-0	6-1	2勝1分	1敗	5
	4.御影工	2-1	1-5	0-2		3-1	2勝	2敗	4
	5.育英	0-8	0-4	1-6	1-3			4敗	0
2部Aブロック	1.長田		3-1	2-0	2-1	5-0	4勝		8
	2.兵庫	1-3		3-0	3-1	5-0	3勝	1敗	6
	3.葦合	0-2	0-3		1-0	5-0	2勝	2敗	4
	4.星陵	1-2	1-3	0-1		5-0	1勝	3敗	2
	5.須磨	0-5	0-5	0-5	0-5			4敗	0
2部Bブロック	1.神戸朝鮮		1-0	5-0	3-1	10-0	4勝		8
	2.神戸FC	0-1		1-0	7-1	1-0	3勝	1敗	6
	3.鈴蘭台	0-5	0-1		3-2	2-1	2勝	2敗	4
	4.須磨東	1-3	1-7	2-3		3-1	1勝	3敗	2
	5.友が丘	0-10	0-1	1-2	1-3			4敗	0

有宏スポーツ

東灘区御影本町4丁目11-9 ☎078(412)2601
阪神御影駅南側西へ30m

塩谷スポーツ

兵庫区大開通7丁目5-26 ☎078(576)0870
高速大開通駅

MEN'S SHOP MAC

三宮センター街店 ☎078(391)0895
プレザージュ・トーアロード店 ☎078(391)0896
ドルチェ・マック・センター街店 ☎078(332)0141

ヤノ運動用品

本店 中央区三宮町3-8-1 ☎078(391)1121
ファイブ店 中央区三宮町2-7-8 ☎078(331)4578
六甲、長田、白川台、名谷、西明石、高砂、姫路、岡山

スメラ

湊川店 湊川プラザ2階 ☎078(511)2234
鈴蘭台店 ダイエー西側 ☎078(592)0470

加茂トアロード店

中央区三宮町3-8-8 ☎078(392)0234
国鉄元町駅南側東へ100m

サッカーショップ PKF

中央区下山手通3丁目3-10 ☎078(332)5519

ワールドスポーツ

東灘区深江北町4丁目7-3 ☎078(453)2186
阪神深江駅北側信号西

高校生のための ラインズマン 講習会

神戸市協会は、8月下旬の神戸市総合体育大会(秋季リーグ戦)、9月7日から始まる高校選手権大会神戸地区予選を控えた、8月10日(日)、13日(水)、17日(日)の3日間にわたって御影工高、神戸高塚高、神戸甲北高校を会場として高校生のためのライオンズマン講習会を実施した。

講習は約1時間の講義の後、2時間にわたって参加者全員が交代で、実際にラインズマンとなり、講師の先生に注意をうけながら、実技指導を受けた。炎天下、高校の指導者だけでなく藤田利明神戸市協会審判委員長をはじめ、市協会審判委員会の社会人、中学、少年の方々との協力を得て、大成功におわった。参加チームは下記の通りであった。

▷ 8月10日(日) 〈中地区 神戸甲北会場〉
市神港、村野工、神戸弘陵、八代、兵庫商、育英、夢野台、県兵工、長田、兵庫、神戸、神戸甲北、ビートルズFC (13)
▷ 8月13日(水) 〈西地区 神戸高塚会場〉
舞子、北須磨、須磨友が丘、八代、市神工、伊川谷、伊川谷北、星陵、神戸西、神戸高塚、神戸朝鮮、神戸高専 (12)
▷ 8月17日(日) 〈東地区 御影工高会場〉
神港学園、滝川第二、灘、赤塚山、鈴蘭台、葦合、御影、須磨東、滝川、須磨、東灘、御影工、神戸FC (13)

第19回 兵庫県少年大会 組合せ

日時 昭和61年11月23日(日)、24日(祝)
場所 明石市 明石市立海浜公園 運動場
日程 11月23日 10時 開会式
10時30分以後 1時間ごと
11月24日 10時 準決勝
12時 3位決定戦
13時 決勝戦

〈4年生以下の部〉



〈6年生以下の部〉 上位2チームは関西大会へ



神戸市社会人運営会議予定 次回 12月18日(木)

1月22日、2月19日、3月12日、3月19日。いずれも18時30分から王子登山研修所。社会人リーグに参加している各チームの代表者が必ず一人出席して下さい。

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として70円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。

〒650 神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
神戸市サッカー協会 ☎078-232-0753

なお、数人分まとめて申し込まれる場合は割引がありますのでご連絡ください。



ユ-ハイム

河本市協会長 神戸市文化賞を贈られる

神戸市サッカー協会会長の河本春男氏が、昭和61年度神戸市文化賞を受賞され、その表彰式が10月1日、中央区の相楽園で行われた。

河本会長は、長年神戸市協会会長としてサッカーの普及と発展に尽くし、また財団法人ユ-ハイム・体育スポーツ振興会を設立し、広く県下のスポーツの発展と、市民の健康増進に貢献したことが認められた。

会長は、東京高等師範を卒業され、神戸一中(現神戸高校)のサッカー部を何度も全国優勝させた。戦後は教育界から、実業家になられた異色の人物で、刈谷中学時代からサッカーに親しみ、サッカーから得た『常に一歩早く、一刻早いタイミングのよい先制をかけよ』を人生訓とされ、今日の会社経営に生かされているとのこと。また、若い学生諸氏に

は『文武両道』を強調され、76歳とは思えないファイト満々の活躍ぶりである。いつまでもお元気で、さらに私たちの良き先輩としてのご活躍を期待したい。(カ)



↑少年2回戦対鹿児島戦 金相換のシュート

第41回国民体育大会 秋季大会

成年、少年とも準々決勝へ進出

第41回国民体育大会秋季大会(山梨県)サッカー競技は10月13日から荏崎市で開催され、4年振りの成年、少年のアベック出場となった兵庫県選抜チームはどちらも1、2回戦の壁を突破して、15日の準々決勝へ進出した。

成年男子結果 (関係分)

▷ 1回戦(13日) 兵庫 2(1-0) 0 高知
得点 (小丸、肝付)
▷ 2回戦(14日) 兵庫 2(1-0) 1 千葉
得点 (桜木、林)
▷ 準々決勝(15日) 兵庫 2(1-3) 3 栃木
得点 (山名、林)

成年男子は久しぶりの出場であり兵庫教員を主体に三洋電機洲本の若手4人と三菱電線の西田を加えたメンバー。守りを教員で堅め攻めを若手の活動量で切り開く作戦。

1回戦は対高知。相手が格下と言う点もあり終始優勢に展開20分右サイドから荒滝のセンターリングを小丸俊幸がクリーンシュートして先行。後半には小丸一志のセンターリングを肝付が合せて2点目をあげ、2-0で圧勝。

第2戦の千葉は大型選手が多くパワーで攻め込んで来るタイプ。前半1点を先行されたが後半途中から出場した桜木が左からのコーナーキックを見事なヘディングシュートして同点とする。その後、兵庫ペースで攻めるが延長戦となる。延長後半山名のパスを受け、これ又、後半から出場の林が相手バックスをかわしてクリーンシュートして2-1と逆転、そのまま逃げ切りベスト8に進出した。

準々決勝の栃木は教員を主体にしたチームで兵庫教員チームのメンバーは夏の教員大会の雪辱を意気盛んであった。立ち上りは、や、カんで不安があったが、前半半ばに中央から山名がクリーンシュートして一点先行した。リードしかえってバックスにミスやファウルが目立ち、フリーキックを直接きめられて同点にされ、その後クリヤミスをつかれて、あっと言うまに1-3と逆転されてしま

った。後半に必死の反攻を試みたが終了5分前に1点を返すのがやっとで準決勝進出を阻まれた。

今回、成年、少年ともベスト8に進出し天皇杯総合5位入賞に貢献すると共に今後の兵庫県サッカーの全国レベルでの活躍への大きなステップとなったことを評価し、選手諸君の健闘を賞えたい。

兵庫サッカー協会 技術委員 一北四郎

少年男子結果 (関係分)

▷ 1回戦(13日) 兵庫 1(0-0) 0 静岡
▷ 2回戦(14日) 兵庫 2(2-0) 1 鹿児島
▷ 準々決勝(15日) 兵庫 1(0-1) 2 東京

初戦が静岡だと言うことで目標はとにかく初戦打破を合い言葉に練習会、合宿では兵庫のつなぎのサッカーを徹底的に練習した。静岡を破るには初戦の方がお互いに緊張するので破り易いのではないかと我々が予想していた通り、ゲームが始まると双方とも硬くなり、正確性に欠けていたが徐々に、お互いにペースを取り戻し、持ち味を生じたサッカーになってきた。しかし静岡の守備陣のちょっとした乱れをついた左ウイング瀬川(御影工)か

これさえ克服出来れば私は思う。おわりに第65回全国高校選手権大会予選を控え、強化に取り組んでおられる時期に中心選手を出していただいた各チームの先生方と物心両面で多大のご援助をいただきました、兵庫県協会に厚くお礼申し上げます。

61年兵庫選抜 監督 山根由雄



▲10月13日対高知戦の応援にかけた兵庫県関係者と兵庫県代表成年男子チーム

第36回 神戸市総合体育大会 東灘区 (神戸ビートルズFC) 優勝

第35回神戸市総合体育大会は、10月12日、19日、25日、26日と神戸総合サブ、神戸中央サブ、ポートアイランド球技場の各グラウンドで、9区代表を集めて開催された。

決勝戦は10月26日、11時からポートアイランド球技場で、2回戦で前年度優勝の垂水区代表(神戸高専)を接戦の末破って進出した東灘区代表、神戸ビートルズFCと、兵庫区代表三菱電機の間で争われた。

神戸ビートルズFCは、後半30分内田のあげた1点を守り切って三菱電機を降して優勝した。東灘区代表の優勝は第30回(1981年)以来3回目である。

↓神戸市総体に優勝した東灘代表 神戸ビートルズFC



第35回 神戸市総合体育大会 結果

中央区(選抜)	2
灘区(神戸F・C)	0
北区(選抜)	2
長田区(選抜)	0
兵庫区(三菱電機)	3
須磨区(選抜)	5
西区(選抜)	2
東灘区神戸ビートルズFC	1
垂水区(神戸高専)	0

1、2回戦は70分、準決勝、決勝戦は80分

神戸市総体成績(第30回以後)

回	30回	31回	32回	33回	34回	35回
年	1981	1982	1983	1984	1985	1986
1位	東灘	長田	東灘	兵庫	垂水	東灘
2位	中央	中央	垂水	東灘	東灘	兵庫
3位	長田	灘	中央	須磨	兵庫	北

〈東灘区代表〉

監督 東祥一郎 マネージャー 玉崎嘉彦 〈選手〉石井昌宏 西田典也 西田通也 小倉努 北西秀行 岸田幸英 今津巖 柳田大助 真喜志順 宇野哲 鎌田智雄 山田裕之 中野 誠也 外山和人 好村浩嗣 内田順啓 橋本武彦 阿世賀幸司 田中誠至

昭和61年度 関西社会人サッカーリーグ成績表

	大教員	紫光ク	三菱自	三電線	兵教員	松下電	東大阪	田辺F	北摂け	三洋洲	勝	分	敗	勝点
大 阪 教 員		△2-2 △1-1	○1-0 ○4-0	○3-2 ×1-2	○1-0 ○2-0	○4-1 ○5-0	○4-0 ○5-0	○2-0 △1-1	△1-1 ○1-0	△0-0 ○3-0	6 6	3 2	0 1	29
紫 光 ク ラ ブ	△2-2 △1-1		×0-1 ○4-0	×1-3 ×1-2	△1-1 △1-1	○3-0 ○2-0	△3-3 ○4-0	○3-0 ○2-1	△1-1 ○2-1	○4-3 ○4-1	3 6	4 2	2 1	24
三 菱 自 工 京 都	×0-1 ×0-4	○1-0 ×0-4		○1-0 ○1-0	△0-0 △1-1	○2-1 ○2-1	○4-0 △1-1	○3-2 △2-2	○2-0 ○1-0	△1-1 △0-0	6 3	2 4	2 2	24
三 菱 電 線 工 業	×2-3 ○2-1	○3-1 △1-1	×0-1 ○0-1		○3-1 ○3-2	×2-3 △3-3	○2-0 ○2-0	△0-0 ○3-0	○2-1 ○1-0	×0-2 ○2-0	4 6	1 2	4 1	23
兵 庫 教 員	×0-1 ×0-2	△1-1 ○2-1	△0-0 ×1-2	×1-3 ×2-3		△1-1 ○3-0	○3-0 ×0-1	△0-0 ○3-1	○4-3 ×0-2	○2-0 △3-3	3 3	2 2	4 4	18
松 下 電 子 工 業	×1-4 ×0-4	×0-3 ×0-2	×1-2 ×1-2	△3-2 △3-3	△1-1 ×0-3		△0-0 ○2-0	△2-2 ×1-3	△1-1 ○2-1	○3-1 ○5-2	2 3	4 1	3 5	15
東 大 阪 F C	×0-4 ×0-5	△3-3 ○0-4	×0-4 △1-1	×0-2 ×0-2	×0-3 ○1-0	△0-0 ×0-2		○2-1 △1-1	○2-1 ×1-2	○2-1 ×1-2	3 1	2 3	4 5	13
田 辺 F B C	×0-2 △1-1	×0-3 ×1-2	×2-3 △2-2	△0-0 ×0-3	△0-0 ×1-3	△2-2 ○3-1	×1-2 △1-1		×1-2 ×0-2	○2-1 ○3-2	1 2	3 3	5 4	12
北 摂 け り 団	△1-1 ×0-1	△1-1 ×1-2	×0-2 ×0-1	×1-2 ×0-1	×3-4 ○2-0	△1-1 △1-1	×1-2 ○2-0	○2-1 ○2-0		△2-2 ×1-2	1 2	4 6	4 1	11
三 洋 洲 本	△0-0 ×0-3	×3-4 ×1-4	△1-1 △0-0	○2-0 ×0-2	×0-2 △3-3	×2-5 ○2-1	×1-2 ×2-3	△2-2 ○2-1	×1-2 ○2-1		1 2	3 5	5 5	11

昭和61年度 県下都市リーグ決勝大会組合せ

61年度県下都市リーグ決勝大会は、10月12日から12月21日までの日程で、県下グラウンドで行われる。試合は準々決勝までトーナメントとし、その時点で敗者復活戦で、4チームを決め、決勝トーナメントを行う。試合時間は全試合80分とし、同点の場合はPK戦を

行い、次に進むチームを決める。

今年の県リーグ昇格基準は下記のとおり。

本大会 1位 県リーグ自動昇格
2位 県リーグ8位と入替戦
3位 県リーグ7位と入替戦

61年度県下都市リーグ 決勝大会組合せ 10/12 ~ 12/21 祭日除外

ヤンマー尼崎 K F C ・ A	4
神鋼加古川	1
兵庫県庁	2
西播2位	3
神高クラブ	5
古河電工	3
丹有1位	1
双和クラブ	1
サントアンドレ	5
淡路1位	2
武庫川クラブ	3
西播4位	3
市西クラブ	4
ビートルズA	4

敗者復活戦

イ A 6 勝者	—	B 7 敗者
ロ B 7 〃	—	A 6 〃
ハ C 7 〃	—	D 6 〃
ニ D 6 〃	—	C 7 〃

決勝トーナメント

①の勝者	—	②の勝者
③の勝者	—	④の勝者
⑤の勝者	—	⑥の勝者
⑦の勝者	—	⑧の勝者

西播1位	1
西塚山FC	5
K F C ・ B	2
武庫川同好会	3
六甲ヒルケル	6
西播3位	3
川重発本	4
丹友クラブ	1
北播1位	1
鐘化高砂	4
K F C ユース	2
明南FC	3
アーセナルFC	5
岩谷クラブ	3
旭硝子	5

第20回兵庫県中学生選手権大会 神戸FCが圧勝

第20回兵庫県中学生選手権大会は10月19日から御影工、高倉中、武庫中、大成中、塚口中、姫路スポーツセンター、瓦木中、ポートアイランド球技場の各グラウンドで行われた。決勝戦は11月9日、11時から神戸中央球技場で、神戸FCと辰美の間で戦われた。

その結果神戸FCが4-0で辰美を降して、2年ぶり4回目の優勝をなした。決勝戦(11月9日、神戸中央メイン)

神戸FC 4 (1-0) 0 辰美中

第20回 兵庫県中学生選手権大会 結果

東播)浜の宮	0	2
北播)自由ヶ丘	0	2
明石)衣川	1	4
尼崎)武庫	2	4
姫路)大白書	0	1
西宮)瓦木	0	1
北摂)伊丹南	3	3
神戸)友が丘	1	3
神戸)鷹匠	2	2
姫路)夢前	2	2
竜野)龍野西	1	1
丹有)三田学園	1	1
尼崎)尼崎FC	1	1
淡路)辰美	2	5
東播)稲美	1	0
神戸)玉津	0	0

北摂)笹	5
北播)中	1
西宮)甲	0
明石)高	0
淡路)師	8
姫路)網	0
芦屋)精道	2
神戸)西代	0
神戸)神野FC	4
東播)神野FC	0
北摂)緑台	1
北播)緑が丘	3
西宮)甲	2
姫路)書	0
尼崎)育英	0
神戸)鈴蘭台	5



第6回 歌敷山初優勝 ジュニア大会

第6回神戸市中学生ジュニア大会は7月24日、25日、26日、市内グラウンドで26チームが参加して行われ歌敷山が初優勝、2位みさきC、3位に桜が丘と西代が入賞した。

歌敷山中学は初優勝。6年連続優勝をねらった神戸FCは、3回戦で桜が丘に不覚を取った。

▷決勝(7月26日、灘中)

歌敷山中 3 (2-0) 0 みさきC

第6回神戸市中学生ジュニア(1年生)大会

神戸FC	4
星台	3
垂水東	0
鷹匠	2
布引	1
湊川	0
桜が丘	5
歌敷山	5
港島	0
本庄	0
滝川	0
荻藻	1
友が丘	4

上野	0
西灘	1
太田	0
鈴蘭台	2
魚崎	0
塩屋	2
有馬	1
福田	0
広陵	4
みさきC	8
玉津	0
千歳SC	1

神戸市中3選抜チーム 広島遠征 レポート

神戸市中3選抜チームは9月14日、15日と広島へ遠征し、神戸・岡山・広島サッカー定期戦に出場、強豪チームを相手に連戦し、2勝1分1敗の好成績をあげて元気に帰神した。

▷第1戦(9月14日) 神戸 3-0 大河FC
前半、8月のサマー・フェスティバルで1-3と敗れた相手だったので、是非とも雪辱を!と、意気込んで広島にのりこんだ。始め動きが重く、大河の早いパス回しと走り込みで決定的なチャンスを作られたが失点に至らなかった。そのうちに神戸にもチャンスが出てきた。そうした前半20分、右サイドで鈴木と豆成の壁から鈴木がドリブル、右コーナー付近でセンタリング、前川が逆サイドから合わせて1-0。

ハーフタイムの指示。得点はしているが、ハーフの運動量では足りないのでハーフのディフェンスへの戻りを早くすること。中盤からの攻撃のスピードアップ、ハーフのFWラインへの走り込み、DHのカバーリング。

後半、相変わらずハーフの運動量で負けているためペースがつかめない。しかし前半と違い棒立ちはなくなりなんとか振り切られないように、相手を振り切ろうとしている。徐々に神戸ペースになってきた後半5分、左コーナーキックからのこぼれ球を平井が強烈なドリブルシュートで2-0。これで、精神的に楽になったのかプレーにも余裕がでてきた。疲れのみえる北田を替え坂中を投入。11分、鈴木からのロングパスを太田がタイミングよくDFラインの裏に走り込み、飛び出してもGKと競り合いながら押し込み3-0。予想以上のスコアになったが内容は必ずしも良くなかった。反省としては、

(1) ハーフの運動量で負けていた。特に引きが速く、相手に数的優位を数多く作られていた。(2)攻撃に転じた時に、中盤から相手DFラインまでのスピードが遅くまた、1人のハーフしか攻撃していないといった攻めの厚みが足りなかった。そのため相手DFによって見え見えのパスか、強引なドリブル突破が多かった。(3)相手が前半の決定的なチャンスに得点できなかったため神戸がペースをつかめた。(4)全般的に神戸のプレーの遅さが目立ったゲームだった。

▷第2戦(9月14日) 神戸 2-0 似島中

前半、1日に3ゲームというハードスケジュールの中での2ゲーム目。全員出場が初めてコンビを組む者もいたが、生き生きとゲームをしていた。似島中は、広島県代表として全国大会へ何度も出場している名門。当たりがきつくスピードのあるサッカーをしていた。神戸も負けずに激しく当たり、タイミングのいい走り込み、ディフェンスのカバーなどで優位にゲームを進める。18分、ハーフから左ウイング須浦へ、中央への折り返しから太田と坂中がからみ坂中がドリブルで持ち込み、シュートして1-0。

H. T. いい感じでゲームが出来ているので動きの量を落とさずに。中盤での球離れが良いのでフリーな者へパスがよく通っている。

ただし、そこからの崩し、フィニッシュを大切にすることを指示。

後半、前半と同じく神戸ペースでのゲーム展開。10分、右コーナーキックから太田が目のさめるようなボレーシュートをゴール右すみへ叩きこんだ。2-0の快勝。

神戸は、似島中に当たりでひけをとらずボール際に、いいプレーができていた。また、中盤での球離れが非常に良かった。そのため、リズムができスタッフとしてはよいサッカーが出来たと喜んでいて。なによりも全員で頑張ろうという気持ちがお互いに声を掛け合い、カバーしあい、それが勝利に結びついていたと思う。個人では須浦のドリブルが光っていた。

▷第3戦(9月14日) 神戸 0-0 岡山県選抜

前半、3ゲーム目ということで、体力、集中力などが気になるところであったが相手と同じ条件であるので是非とも良い結果で終わるように頑張ろうと激励。前半、スピード、パワーでやや圧倒され守備陣が後半にまわり、カットしても単発的な攻撃しか出来ない。それに対して岡山は中盤のつぶしが早く、神戸のMF陣はコントロールでまず苦しい。しかし、岡山もフィニッシュが甘く0-0。

H. T. 声を出す。相手はつぶしが早いので処理を早くすること、攻守における中盤の頑張り、DF陣も押し上げを早くすること、中盤の守備でボールにつられていたので、まず相手について、簡単に当たってしまわないようにくり返して指示した。

後半になっても岡山の早く、激しいつぶしに神戸はペースをつかめない。12分、鈴木に替えて坂中を投入してから中盤での球離れがよくなり、神戸本来のスピードあるサッカーが出来だしてシュートまでもっていく場面が多くなった。しかし、キーパーの正面をついたりして結局0-0の引き分け。

14日のゲームを終えて、「14日は全勝で!」という目標をほぼ達成でき、選手、スタッフともども喜んだ。しかし、プレーのスピードという点では神戸はまだまだ学ばなくてはならない点が多いこと、とくに中盤の攻防、当たりの強さなど勉強になった。また、広島県選抜と岡山県選抜の試合で見た激しい当たり、動きながらのボール扱い、闘争心などは大いに参考になった。15日はこの日の反省をもとに神戸市の代表としていいゲームをしようと激励した。

▷(9月15日) 神戸 1(0-2) 3 広島県選抜
いよいよ広島遠征での最後の試合となる。ゲーム開始が8:30と早いのでコンディショニングの上でも厳しい。試合前にボールを自由にさせては好きなことをされるのでFWから激しいチェックをしていき、カットしたら思い切った攻撃をすること。守備の時にパスのコースや相手の走り込む場所をよく考えて読み、一発で当たらないこと、ボールばかり追ってマークをはずさないようにすることなどを注意。特に初めの5分は気をつけるよう指示。

前半、立ち上がりから全く広島への動きについていけず声もでない。ボールを追い過ぎマークがはずれている。1分に自陣ゴール付近でのパスミスからカットされてセンタリング、ゴールエリア内にはDFの人数はいながらマークができていない、逆サイドからフリーでヘディングシュートされ0-1。最悪の滑り

出しとなった。6分、中央線付近でシュートパスを直接つながら左ウイングヘルスルーパス、すぐセンタリングされフリーでシュートされ0-2。その後、落ちていたのか、開き直ったのか、身体を張った守備ができて、広島へのドリブル、動きにもついていけるようになった。何度か相手ゴール近くまで持ち込んだが押し上げが遅かったり人数がすくなかったりしてシュートまでいかなかった。

H. T. 今一度、守備のマークをちゃんとすること、ボールを追い過ぎない、カバーリングなど。広島は4:3:3からスイーパーが攻撃参加して3:3:4のフォーメーションになることが多いためフリーの者が増える。FWからの守備を頑張る。前半5分を特に注意するように指示したにもかかわらず失点したので後半の5分に集中することも再確認させた。それと弱気になっているので強気、強気でいかに指示した。

後半、立ち上がりは互格。しかし、じりじりと攻めこまれ8分、またも自陣ゴール前での神戸DFのクリアミス拾われ、逆サイドへロングパスで展開され、そこからショートパスの交換から崩されドリブルシュートで、0-3。20分、右サイドのスローインから豆成が突破をはかったがファウルされFK。このFKからいいボールが上がり、坂中が飛び込んでヘディングシュートして1-3と追い上げムードになる。残り5分を神戸は必死に追うが力及ばずホイッスル。

まとめ

今回の遠征では2勝1分1敗とまずまずの成果を残せたが、広島県選抜には実力の差をまざまざと見せつけられた。特に相手を振り切る動き、スピード、トップスピードでのボール扱いなどに学ぶべき点が非常に多かった。また、中盤でのポジション・チェンジ、DFラインの攻撃参加などは中学生離れしていた。しかし、神戸も最初戸惑ったが徐々に慣れてきて広島への動きについていけるようになった。したがって50分のゲームの中で何分かは互格に勝負ができていた。だが、相手チームのペースに慣れてきてゲームが進むということは、常に後手、後手のゲーム展開である。神戸ペースでゲームが運べるようになりたいものであると選手たちに厳しい注文もあてて行った。今後、高校入学までの空白の時間に、いかに自分で目的意識を持ち練習を重ねていけるかが課題であろう。

日頃、神戸市中学サッカーの振興にご尽力下さり、今回の広島遠征について、多大のご協力、ご支援をいただいた関係者各位に心からの感謝を申し上げます。おかげをもちまして選手ともども多くの事を学び、帰神することができました。今後ともよろしくご指導のほどをお願いします。

【広島遠征メンバー】

監督 石川 靖彦 (桜が丘中学校)
コーチ 安福 幸男 (鈴蘭台中学校)
阪本 龍彦 (湊川中学校)
選手 神川 望 下野一男 前川浩二 (高倉中) 前田憲司 樽谷朋也 須浦興一 (西代中) 築山友和 (本庄中) 後藤直樹 坂中顕哉 (桜が丘中) 西尾泰紀 村尾高俊 鈴木 敬 豆成 修 (鈴蘭台中) 北田 洋 沖 恵一 井上浩次 (友が丘中) 平井孝裕 (広陵中) 上坂 勉 (塩屋中) 太田一威 (六甲中)